

令和7年第7回半田市議会定例会 建設産業委員会委員長報告書

当建設産業委員会に付託された案件については、12月16日、午前9時30分から、委員会室において、委員全員出席のもと慎重審査しましたので、その経過と結果をご報告申し上げます。

初めに、議案第74号中、当委員会に分割付託された案件、議案第75号および、議案第76号については、一括議題とし、それぞれ補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

アイプラザ半田改修事業について、非常用発電機の更新工事費が総額4,620万円とのことだが、積算根拠は何か。とに対し、

非常用発電機は、その施設のスプリンクラーや消火栓ポンプなど複数のユニットを稼働させるための設備であり、施設規模等に合わせて個別に製作するものです。複数の業者から見積もりを取得し、最も安い見積もりを参考に予算計上しています。とのこと。

公共交通対策事業について、ロケーションシステム運用業務委託料19万2千円とのことだが、費用を抑えることができた理由は何か。とに対し、

導入するシステムは、予約機能等を備えた高度なシステムではなく、乗降場所を地図上に表示しただけの簡易なものであるためです。とのことでした。

その後、討論を省略し、議案ごとに採決した結果、3議案とも委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第79号、第80号、第92号、第96号、第97号、第100号、および第101号の7議案については、それぞれ補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、議案ごとに採決した結果、7議案とも委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

以上、ご報告申し上げます。